

理事長就任挨拶

新潟県税理士協同組合理事長 三村 宰



令和5年6月29日、新潟県税理士協同組合第57期通常総代会において理事の選任をいただき、その後の理事会において理事長を拝命させていただくことになりました。平

成27年に常務理事に就任してから8年間が経過し、理事長として1期2年が経過しました。力不足の身ではありますが、何とか務めを果たすことができました。今後とも組合員・賛助会員(以下組合員等)の皆様のご理解とご協力をいただきながら、2期目を精一杯務めてまいりたいと思います。

この令和4年度は県税協の各事業の元気を取り戻すための一年だったと思います。各地域業推の活性化や研修会の充実を図ることができました。サテライト会場での研修会も大変好評をいただいております。また、福利厚生事業においてもチャリティーゴルフ大会、親善麻雀大会等を開催することができました。皆様の活気を感じながら事業を進めることができました。誠にありがとうございました。

毎年2月に全税共事業の優績営業職員表彰式を行っておりますが、例年利用させていただいていた会場の閉業にともない、会場が変更になるという問題が生じております。県税協にとって柱の事業の一つなので、新会場においても滞りなく、ご迷惑をおかけすることなく表彰式を執り行えるよう検討を重ねているところです。また、秋に予定している親善麻雀大会の会場も例年の会場が閉業となったため、新会場を探しているところです。参加者皆様のご期待に沿えるよう会場準備に努力して

まいります。

さて、茶道や武道などにおける師弟関係の在り方の一つとして「守破離」という言葉があります。

「守」伝統を守ること

「破」守を破り、他で学んだことを実践すること

「離」守と破を大切に、そこから離れて新境地を作ること

歴代理事長は顧問になられます。顧問はいろいろな話を教えてください。過去、税協が財政的に苦しかったこと、どうやって収入を伸ばしていったのか、様々な組合員等の思いをどうまとめていったのか。また、組合員等の皆様からもいろいろなご意見をいただきます。これらを考えていくと税協の大事な部分が見えてまいります。

「変えてはいけない部分は守りながら、新しい挑戦を続けること」

この言葉を大事にしながら税協事業に邁進していきたいと思っております。

協同組合には「一人は万民のために、万民は一人のために」という基本的目的がございます。この目的達成のため、税理士会新潟県連、支部及び関連団体とのいままでの連携をより強固に図り、組合員等の皆様にさらに充実した新たな支援を行うという挑戦を続けていきたいと考えております。

終わりに、協同組合の組織は組合員等の皆様方のご理解があって成り立っております。税協の事業活動は組合員等を始め、提携企業各社様のご支援ご協力があって成り立っております。今後とも今まで以上のご支援ご協力を賜りますよう心よりお願いいたしまして、就任の挨拶とさせていただきます。

第57期通常総代会

広報担当常務理事 真嶋 静雄

新潟県税理士協同組合第57期通常総代会は、6月29日長岡市の「ホテルニューオータニ長岡」において開催されました。

総代会は高橋健朗常務理事の司会のもと、開会の挨拶に始まり、最初に物故された組合員・賛助会員7名に対して黙祷を捧げました。その後武石春雄専務理事より来賓紹介があり、続いて三村宰理事長より、次の通り挨拶がありました。「令和4年度は、各事業が元気を取り戻す一年だったと思います。各地域業推ではコロナ前に戻りつつ、また研修においては、サテライト会場をはじめとする充実化が図られ、福利厚生事業では麻雀大会復活やゴルフ大会も好評に開催することが出来た事に、皆様の多大な協力に感謝を申し上げます。税協は、皆様のご協力ご指導を必要としています。今後ともよろしくお願い申し上げます。」

その後総代会は、司会より定足数の報告、総代会は成立する旨の宣言があり、続いて議長に長岡地域の平澤清総代が選出され議事に入りました。

- 第1号議案 第57期事業報告及び財産目録、貸借対照表、損益計算書並びに剰余金処分(案)の承認を求める件
 - 第2号議案 組合賦課金に関する件
 - 第3号議案 役員報酬に関する件
 - 第4号議案 第58期事業計画及び収支予算書(見積損益計算書)(案)の議決を求める件
 - 第5号議案 借入金残高の最高限度額の議決を求める件
 - 第6号議案 組合員に対する貸付金残高の最高限度額の議決を求める件
 - 第7号議案 任期満了に伴う役員改選に関する件
- 以上、各議案とも執行部から提案理由の説明があり、議場に諮られそれぞれ賛成多数で承認可決されました。

来賓の祝辞は、片山和郎関東信越税理士協同組合連合会副理事長、小久保隆全国税理士共栄会副会長、松田聡関東信越税理士会新潟県支部連合会

会長からいただき、続いて祝電が多数披露されました。

暫時休憩の間、別室において第1回理事会を開催し、三村理事長が2期目の理事長に再任され、その他の新役員も選任されました。続いて懇親会場へ移動し、生保各社、関連企業の幹部多数をお迎えして懇親会が開かれました。

堀川泰豊専務理事より開宴の挨拶の後、来賓各位の紹介が行われ、その後新役員紹介、新理事長挨拶、退任役員17名への感謝状贈呈と続き、最後に来賓の方々より祝辞をいただきました。続いて、西村幸晴大同生命保険株式会社関東信越税理士共済支社税理士担当部長の乾杯のご発声により祝宴が始まりました。来賓、組合員等の歓談が続く中で、懇親の宴は大変なごやかに進み、有意義な全日程が終了しました。



第57期貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：千円)

資産の部		負債及び純資産の部	
科目	金額	科目	金額
		負債の部	【 24,250】
I 流動資産	(154,423)	I 流動負債	(16,832)
		II 固定負債	(7,418)
II 固定資産	(68,504)		
1. 有形固定資産	62,391	純資産の部	【 198,677】
2. 無形固定資産	208	I 出資金	(16,500)
3. 外部出資その他の資産	5,904	II 資本剰余金	(5)
		III 利益剰余金	(182,172)
		1. 利益準備金	16,950
		2. 特別積立金	80,000
		3. 当期末処分剰余金	85,222
合計	222,928	合計	222,928

第57期損益計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

(単位：千円)

費用の部		収益の部	
科目	金額	科目	金額
I 事業費用	(75,944)	I 事業収益	(148,761)
1. 購販事業費用	4,576	1. 購販事業収益	13,491
2. 福利厚生事業費用	15,130	2. 福利厚生事業収益	61,731
3. 全税共事業費用	16,940	3. 全税共事業収益	52,536
4. 信用事業費用	0	4. 信用事業収益	0
5. 教育情報事業費用	29,017	5. 教育情報事業収益	5,348
6. 地域事業費用	10,279	6. その他事業収益	15,654
II 一般管理費	(50,272)	II 事業外収益	(2,295)
III 事業外損失	(0)		
IV 特別損失	(0)	III 特別利益	(0)
税引前当期純利益金額	(24,841)		
法人税等	6,160		
当期純利益金額	18,680		
合計	151,057	合計	151,057

剰余金処分

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日

(単位：千円)

I 当期末処分剰余金		
1 当期純利益金額	18,680	
2 前期繰越剰余金	<u>66,541</u>	85,222
II 組合積立金取崩額		0
III 剰余金処分額		
1 教育情報費用繰越金	4,000	
2 組合積立金		
特別積立金	<u>3,000</u>	7,000
IV 次期繰越剰余金		<u>78,222</u>

役員名簿

任期：令和5年6月29日から令和7年第59期通常総代会終結時まで

役職名	氏名
理事長	三村 宰 (新潟地域)
副理事長	籾 敏 朗 (新潟地域) 五十島 浩 行 (三条地域) 富川 拓 朗 (新潟地域)
専務理事	笠 輪 浩 (長岡地域) 堀川 泰 豊 (新潟地域) 高橋 健 朗 (新潟地域)
常務理事	田村 智 宏 (長岡地域) 牛 腸 康 則 (新潟地域) 真 嶋 静 雄 (小千谷地域) 小 菅 洋 司 (新潟地域) 横 山 剛 (巻地域) 椛 澤 綾 子 (三条地域) 山 田 康 人 (高田地域) 宮 越 和 吉 (高田地域) 横 田 晃 一 (高田地域) 県連から
理 事	山 田 育 子 (新潟地域長) 小 黒 満 行 (長岡地域長) 水 落 一 文 (三条地域長) 赤 堀 洋 幸 (柏崎地域長) 小 林 千 _エ 子 (新発田地域長) 中 村 賢 一 (新潟地域長) 樋 口 正 人 (小千谷地域長) 高 橋 昇 男 (十日町地域長) 金 子 謙 (村上地域長) 齋 藤 友 康 (糸魚川地域長) 山 川 篤 志 (高田地域長) 外 山 奨 (巻地域長) 渡 部 直 樹 (佐渡地域長) 佐 藤 秀 和 (新潟地域) 大 矢 隆 治 (長岡地域) 県連から
顧 問	田 中 重 (長岡地域) 田 村 秀 男 (長岡地域) 五十嵐 秀 夫 (新潟地域) 片 山 和 郎 (三条地域) 西 片 多 門 (長岡地域)
監 事	高 橋 隆 (新潟地域) 松 山 豊 明 (巻地域) 米 山 信 男 (小千谷地域)

令和5年9月1日現在

業務分担表（令和5・6年度）

部 門	担当業務・事業	副理事長	専務理事	常務理事
総務・渉外	総務 地域 日本税協連・関税協 全税共 税理士会県連・支部 関連団体	罇 敏朗	堀川 泰豊	田村 智宏
		五十島浩行	高橋 健朗	
経 理	経理・税務（税務申告）	罇 敏朗	堀川 泰豊	牛腸 康則
		五十島浩行		
信用・金融	組合員への小口貸付 自動車リース	富川 拓朗	笠輪 浩	牛腸 康則
広 報	会 報 ホームページ デジタル化	五十島浩行	笠輪 浩	真嶋 静雄
教育・情報	優良図書の配付 研 修	富川 拓朗	笠輪 浩	小菅 洋司
購 販	参考図書の販売 税理士領収書・税理士用箋 税務代理権限証書等 税務手帳・税務日誌 税のしるべ 日本税協連書籍ネット販売 ガソリン 税理士報酬自動振替制度 エコ・リサイクル	富川 拓朗	笠輪 浩	宮越 和吉
保 険	経営者保障 (関税協総合事業保障プラン・総合グループ保障)	五十島浩行	堀川 泰豊	梶澤 綾子
全 税 共	全税共の税理士代理店（Z1・Z2）	五十島浩行	高橋 健朗	宮越 和吉
	全税共の保険（VIP・年金等）			山田 康人
福 利 厚 生	日本税協連生命共済 関税協退職金共済 あんしん財団共済 全税共所得補償保険 組合員弔慰金 親善ゴルフ大会 小規模企業共済及び 中小企業倒産防止共済（セーフティ共済）	富川 拓朗	高橋 健朗	横山 剛
事 務 局		罇 敏朗	堀川 泰豊	田村 智宏
		富川 拓朗	高橋 健朗	

Z2キャンペーンについて

全税共税理士代理店担当常務理事 宮越 和吉

日頃は新潟県税理士協同組合の全税共VIP代理店にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。新潟県税協は全税共と共同で、毎年「代理店推進のZ1キャンペーン」と「代理店挙績のZ2キャンペーン」を行っています。

「Z1」とは、提携保険会社(朝日生命・第一生命・日本生命・ジブラルタ生命・エヌエヌ生命・明治安田生命・メットライフ生命・住友生命・SOMPOひまわり生命・アクサ生命・富国生命・三井住友海上あいおい生命・オリックス生命・FWD生命)の代理店に登録して頂くということであり、税理士VIP代理店と言われます。「Z2」とは代理店登録された方にそれぞれの生命保険会社の全税共扱いの保険を挙績して頂くということです。

Z2キャンペーンの前にZ1キャンペーンについて簡単に説明しますと、新規に代理店登録した方とその紹介者に対し全税共及び新潟県税協より、1万円のギフトカード贈呈等のキャンペーンです。詳しくは新潟県税協事務局にお問い合わせ下さい。

本題のZ2キャンペーンとは、税理士VIP代理店の方に挙績を推進するため全税共と新潟県税協が行う以下のキャンペーンのことです。

1. 対象期間が令和5年4月1日～12月31日のZ2キャンペーン

挙績させた契約の月額保険料(25万円以上から)に応じて下記の賞品を贈呈。全税共と新潟県税協の賞は重複してうけることができます。

【全税共】

ドリームA賞	10万円ギフトカード
ドリームB賞	5万円ギフトカード

【新潟県税協】

ときめき賞	15万円ギフトカード
朱鷺A賞	8万円ギフトカード
朱鷺B賞	5万円ギフトカード

2. 対象期間が令和5年4月1日～令和6年3月31日の新潟県税協独自のZ2キャンペーン年間賞挙績させた契約の月額保険料(50万円以上から)に応じて下記の賞品を贈呈。この賞は上記1と重複受賞が出来ます。

金 こしひかり賞	20万円ギフトカード
銀 こしじわせ賞	15万円ギフトカード
銅 こしいぶき賞	10万円ギフトカード
パール ゆきのせい賞	5万円ギフトカード
クリスタル なごりゆき賞	1万円ギフトカード

3. 新潟県税協独自のZ2連続挙績キャンペーン

期間は令和5年4月1日～令和6年3月31日まで。この賞は2ヶ月連続の挙績で1万円ギフトカードを贈呈、さらにその後連続するごとに1万円ギフトカードを贈呈させて頂くというものです。12ヶ月連続挙績の場合には11万円のギフトカードの贈呈となります。なお契約挙績額は問いません。

4. 全税共関東信越地区会会長賞

令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間で月額保険料60万円以上の契約を挙績した場合、表彰式一泊ご招待となり草津温泉を予定しています。

5. 新潟県税協独自の代理店推進表彰

令和5年4月1日～令和6年3月31日の期間で月額保険料30万円以上の契約を挙績した場合、県内温泉旅行ご招待となります。

以上、全税共と新潟県税協では御協力いただいた代理店の方の努力に報いるべく賞品を多数用意させて頂きました。まずは「Z1」で代理店登録して、「Z2」で契約挙績して頂きますよう皆様の御協力宜しくお願い致します。

全税共業務推進協議会の報告

全税共担当常務理事 山田 康人

令和5年8月4日アートホテル新潟駅前にて全税共第38回全国統一キャンペーン業務推進協議会が開催されました。改めて申し上げますが、全税共とは全国税理士共栄会の事を言います。全税共の重要な部門は生命保険部門であり、県税協にとっても大変重要な事業であります。

生命保険の部門は、営業職員様が取扱うVIP大型総合保障制度・全税共年金の部門と、税理士VIP代理店部門があります。今回の協議会は営業職員さん部門がメインとなります。

協議会には、御来賓として全国税理士共栄会より山岸善吾専務理事、全国税理士共栄会関東信越地区会より片山和郎副会長においでいただきました。新潟県税協からは三村理事長はじめ執行部の役員・各地域の地域長及び業務推進委員・顧問・監事・事務局の総勢51名が出席し、生命保険会社からは10社17名のご参加を頂きました。

協議事項及び報告事項の内容については、担当常務理事の私からまず第37回キャンペーンを含む令和5年3月期の収納保険料等の実績を報告させていただきました。この報告は全税共の事務代行社である株式会社日税ビジネスサービス様から提供していただいた資料に基づいて行われますが、新潟県税協の特徴が良く分かる資料であり、大変参考になりました。続いて第38回全国統一キャンペーンの実施要領について説明をさせていただきました。全税共の表彰基準及び賞品以外にも新潟県税協独自の施策の賞の表彰基準と賞品もご用意させていただきます。県税協新人特別賞は

今回も継続させていただきます。そして、スリースター賞については、新たに副賞を設けさせていただきました。また、表彰対象者は営業職員さんのみならず優秀支社・優秀機関も対象となります。優秀機関表彰については、実情に合わせより受賞し易い様に近年改訂させていただいております。

税理士VIP代理店担当の宮越常務理事からは、税理士代理店部門のZ1・Z2キャンペーンの実施要領についての説明がなされました。

その後、各地域長より各地域の業務推進計画の報告がなされ、各生命保険会社様からは推奨商品の説明をしていただき、キャンペーンの推進方策や意気込みも述べていただきました。

終わりに、来賓の全税共山岸善吾専務理事、全税共関東信越地区会片山和郎副会長からご挨拶を頂戴し、幹事会社の朝日生命保険相互会社新潟支社田邊和彦法人マーケット部長・第一生命保険株式会社新潟支社間藤誠幸営業推進統括部長のご両名からもご挨拶をいただき、協議会は無事終了致しました。

全税共キャンペーンってそもそも何？と思われる税理士会員の方が大勢いらっしゃると思います。県税協の提携生命保険会社の商品の内、全税共の扱いが出来るものを営業職員様から我々の関与先に提案し契約していただくとするものです。税理士会員自ら販売していただくかなくても良いのです。ただ、この関与先はこんな保険に加入して貰えると現在そして将来のリスクが減るんだよなあと思えるところが有れば、是非「全税共保険紹介

カード」を県税協宛にFAXしていただくと大変助かります。

県税協が潤うと、税理士会もその恩恵を受けることとなります。是非税理士会員の皆様におかれましては、営業職員様が事務所に訪れた時には温かくお迎えしていただければ幸いです。県税協の主要事業である全税共事業に、どうぞご理解とご協力を宜しくお願い申し上げます。

尚、今回は協議会終了後に懇親会を設けさせていただきました。その席上、各生命保険会社様からキャンペーンの目標入賞者数を発表していただきました。その数に税協執行部は大変心強く感じた

次第です。ありがとうございます。来年の表彰式が盛大となることを確信いたしました。



JDLのAI-OCRで業務改善

選んでよかった! JDL

「JDL AI[®]」が会計事務所の “三大入力負荷”を大幅に削減!



AI-OCR 仕訳入力システム[™]

AI-OCR 年末調整入力システム[™]

AI-OCR 確定申告入力システム[™]

お仲間の税理士に、ぜひJDL AIの評判をお聞きください!

事務所にいながら30分でよく分かる! もちろん無料!

JDLの「AI-OCR」をWebデモンストレーションで体感!

お申込みはこちら

JDL AI

検索



株式会社 日本デジタル研究所 本社/〒136-8640 東京都江東区新砂1-2-3 Tel.03-5606-3111(大代表) <https://www.jdl.co.jp/>

新潟営業所/〒950-0088 新潟市中央区万代1-4-33 (損保ジャパン・新潟セントラルビル5F) … Tel.025-247-5581(代)